



21年度4月から6月まで

**日本PTA全国研究大会
ちば大会実行委員会発足
に向けての説明会開催**

7月4日に市川市役所第5委員会室にて、来年8月に千葉県において開催が決定している日本PTA全国研究大会ちば大会の説明を聞いて頂くため、市内の全単位PTAの方に出席をお願いし、49校の方にお集まり頂きました。説明会では、齋藤会長から今年度の総会で実行委員会特別会計が承認され、第1回役員会で前P連会長の佐藤氏を実行委員長とすることが、承認されたことの報告がありました。続いて、佐藤実行委員長より、「日本PTAとは」から始まり、なぜ千葉県で行うのか、市P連が、なぜ第一分科会を受け持つことになったのかなどの経緯経過及び市川市が受け持つ第一分科会のテーマが「組織・運営」であること、また実行委員会の組織、今後のスケジュール及び役割についての説明がありました。ご出席頂いた方々からは、来年のちば大会開催について賛同が

祝 市川小学校・南行徳小学校 千葉県広報紙コンクール努力賞受賞

昨年度の各小・中・特別支援学校の内21校から広報紙を出品頂き、4月5日に平成20年度市川市PTA連絡協議会三役及び広報部会理事により、市川市PTA広報紙代表として千葉県PTA広報紙コンクールへ出品する選考審査会を行い、次の6校の広報紙を選出させて頂きました。

【選出校】市川小学校PTA「いちかわ」、南行徳小学校「さざなみPRESS」、稲荷木小学校PTA「とうかぎ」、信篤小学校PTA「信篤」、平田小学校PTA「ひらた」、大野小学校PTA「わかくさ」

県P審査の結果

6月6日に千葉県連絡協議会総会において市川小学校PTAと南行徳小学校PTAが2年連続で表彰されました。受賞されました、市川小学校PTA広報委員会代表の「さん」は「広報紙作りに協力してくださった、皆さんのおかげです。ありがとうございました。」、また、南行徳小学校PTA広報スタッフ委員会委員長の「さん」は「読んでもら

える広報紙作りに励んでいる日頃の努力が認められ、嬉しく思います。」と2校の代表の方より受賞の喜びを伝えてもらいました。市川小学校の皆様・南行徳小学校の皆様、受賞おめでとうございました。

目からウロコの 会報作り講習会

5月29日(金)市川市勤労福祉センターにて、講師に塩焼小学校PTA会報作り講習会が開催されました。当日は、あいにくの天候の中、91名と数多くご参加いただきました。

短時間ではありましたが、会報(広報)の意義・特性から始まり、制作者の心構えから割り付け(レイアウト)、レタリング(文字の飾り)等の講義後、各学校単位で課題(お題)に沿った会報を実際に制作する等盛りだくさんの内容でした。



先生 講義される

中でもレイアウトを考へる時は、弁当箱をイメージして下さいという主婦に分かりやすい説明がちょっと印象的でした。先生の個人柄か、終始和やかな雰囲気の中進められまし

た。参加者からは大変楽しく、わかりやすかった。これまで考えていた会報(広報)に対する考えが変わった等の多くの感想をいただきました。そして最後に先生より、会報(広報)とは活動を通して、仲間を増やし、我が子だけに走らず、他を認める目を養える(PTA活動で得られる最大の副次的産物)、学校がよく見えてくる、自分自身の見識が備わり知識を磨ける等々のお話を頂き、まさに「目からウロコ」の会報作り講習会となりました。(20年度広報アンケート結果報告)



武藤先生の講義を真剣に聞く各単Pの広報担当者皆さん

市からP連に出席依頼のある事業を紹介します。

P連には、市及び県等の事業等で出席を依頼されている協議会や審議会がありますので、それらをご紹介します。

市川市少年センター運営協議会
市川市社会教育委員
市川市博物館協議会
市川市公民館運営協議会
市川市立小中学校通学区域審議会
市川市ホテル等審議会
市川市奨学生選考委員
市川市総合計画審議会
市川市明るい環境をつくる会

アンケート結果報告
回答数は91名中89名で、このうち75名が1年目、大変満足・満足との回答が84名でした。アンケートには、広報作りに対し、割り付けや文書の書き方、言葉の使い方など、もっと知りたいと言った積極的な意見が数多く寄せられました。

進会議・学校警察連絡委員会
市川市学校保健会
市川市学校給食検討委員会兼学校給食会
市川市コミュニティサポート連
市川市コミュニティサポート推進委員会
市川市献血推進協議会
市川市エイズ対策推進会議
市川市むし歯予防大会
街の安全パトロール
市川市租税教育推進協議会
市川市児童相談所地区児童健全育成連絡協議会などの委員等としてP連から会長を始めとする三役及び理事が分担し、出席しておりますので、今後話された内容をご紹介します。

本年度、P連では、チャレンジド・ミュージカル「サバンナ」を後援します。このミュージカルは、ハンディキャップを持つ人たちを中心にしたミュージカルで、今回で5回目の公演となります。11月1日に市民会館大ホールで公演されます。